

厚生園便り

発行人 児童養護施設 岩内厚生園
住所 045-0012
北海道岩内郡岩内町字宮園1番地2
TEL (0135) 62-0729
FAX (0135) 62-0626

令和5年6月30日発行 第541号

新学期を迎え

施設長 高橋一彦

本年度は、小学一年生が五名、中学一年生が五名、高校生が四名とつになく入学生が多い年度となりました。小学一年生は大きなランドセルを背負い、元気に登校し、中学生、高校生は流石というくらいの成長を見せ、これからは楽しみな姿となっております。コロナの心配はありますが、学校行事も徐々に行われ、園としてもこれからの一年を注意深く見極め、子どもたちが退屈しないように色々支援していかねばならないと考えています。

五月のゴールデンウィークは様子を見ていましたが、感染率が上昇しておらず、外出や買い物など子どもたちの要望に応えるよう時間の配慮をし、園独自の行事も組んでいきたいと考えています。小学校では遠足、運動会も実施され子どもたちの元気な姿が見られ大変嬉しく思いました。幼児さんも体を持て余しており天気の良い日は出来るだけ外に出て体を動かす事をしており、昨年度とは違いたくましくなっています。普通の生活がいかに子どもの成長に大切か、高々三か月しか経っていませんが考えさせられることが多く、私たち職員も出来るだけ子どもの成長に良い環境を整えてあげられるように努力したいと思っています。

まだ新年度が始まり三か月しか経過していませんが、子どもの成長は早いので、私たち大人もそのスピードに負けないよう一生懸命に頑張っているように感じています。この一年を楽しく生活できるよう子どもたちと共に頑張りたいと思います。

○新年度が始まりました

今年度も子どもたちへ安心安全な環境を提供し、楽しく過ごせるように大切に支援してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の厚生園だよりも昨年同様三か月に一度の更新を考えています。

○入学式

岩内西小学校には五名、岩内第二中学校にも五名、岩内高校には二名、小樽、札幌市内の高校二校にも一名ずつ、入所児童が入学いたしました。新たな環境に初めは緊張して過ごすかもしれませんが、卒業する時にはたくさん思い出を残して欲しいと思います。



○入学祝会(4月7日)

入学生をお祝いする食事が開かれました。新入学生から、「バイトと勉強の両立を頑張ります」「部活動を頑張ります。勉強も頑張りたいです。」「たのしみです」などと一人一人意気込みを発表してもらいました。



○野球観戦(4月14日～16日)

日本ハムファイターズ
伊藤大海選手より、全
道の児童養護施設の子
どもたちへエスコンフイ
ールド北海道にて行わ
れる試合の招待を頂き
ました。野球が大好きな
子どもも、満足げに帰
ってきています。大切な
経験になりました。あり
がとうございました。



○岩内消防署合同避難・消火訓練(4月29日)

岩内消防署の方に来園して頂き、避難訓練の大切
さ、火災の恐ろしさについてビデオを通して教えてい
いただきました。その後実際に消火器に触れ、消火訓練も
行いました。毎月避難訓練は行っていますが、今回は消
防署の方が来園し、子どもたちもいつにもまして真面
目に取り組んでいました。ご協力ありがとうございました。



○園内焼肉(4月29日)

厚生園駐車場にて焼肉を行いました。天気予報は雨
であり、開始時にもぱらつと雨が降ったため屋外での
飲食は厳しいかと思いましたが、雨雲が流れ無事全
員、屋外で食べる事が出来ました。小学生も幼児も実
際に焼いているところを見ることが出来、中学生も準
備や焼くの職員と行い、楽しい思い出となりました。次
いつやるのという嬉しい声も聞こえ、秋もやりたいな
と個人的に思いました。



○二・三年修学旅行(5月10日～12日)

今年度の修学旅行は新幹線で東北へと旅立ちました。一日目は宮城県気
仙沼市へ、東日本大震災遺構を見学。二日目は岩手県盛岡へ、小岩井牧
場、中尊寺、手作り村とまわったそうです。三日目は盛岡市にて自主研修
を行いました。修学旅行生からは「事前学習はしていたけど、実際に目に
すると勉強で知った事以上に胸に残りました。どこが一番楽しかったか決
められないくらい全部楽しかったです。」と教えてくれました。

○西小遠足(5月12日)

昨年度は施設での新型「コロナウイルスクラスター」と時期がかぶさり、遠
足に行くことが出来ませんでした。今年度は無事当日を迎えることが
出来ました。雨に降られたという話もありましたが、友だちと外で食べる
お弁当、すごく楽しかったという声も聞こえました。

○倶知安BBQ(5月14日)

倶知安ロータリークラブ主催のチャリティーBBQにご招待いただき、
小学校5年生から高校2年生までの14名が参加しました。一人ひとりに
沢山の食材を頂き、参加した児童はお腹いっぱい食べてきたよと満足そ
うでした。お留守番をしていた子どもたちへのお土産のお菓子も頂きまし
た。誠にありがとうございました。



○岩内ライオンズクラブ主催

円山地区クリーンナップ運動(5月20日)

小学5年生から高校生までの15名が参加しました。

Ohokkaido

海のクリーンナップ大作戦！(6月17日)

小学生4年生から6年生の8名が参加しました。

想像以上のゴミを拾えたようで驚きの声が上がっています。参加した子どもたちの考えもまたひとつ大人になったと思います。



○二中体育大会(5月27日)

昨年度は強い風に吹かれながらの体育大会でしたが、今年には気持ちの良い風が吹く晴天でした。選手宣誓には入所児童のH君が元氣よく宣誓しています。子どもたちからは800M走1位だったよなどと頑張った報告を聞けました。怪我無く無事終えています。



○わんぱく相撲(5月28日)

わんぱく相撲岩内場所が、岩内西小学校にて四年ぶりに開催されました。岩内町、共和町、泊村などから総26名の小学生が参加。当施設からは6名の男子小学生が参加しました。出場を決めた後はリビングで相撲の特訓をしたり、職員と相撲のルールのおさらいをしたりと、当日に向けて準備も張り切っていました。大会では力いっぱいぶつかる姿があり、立派な賞状やメダルを持ち帰ったこともあります。参加した児童はとても良い経験になったと思います。



○西小運動会(6月6日)

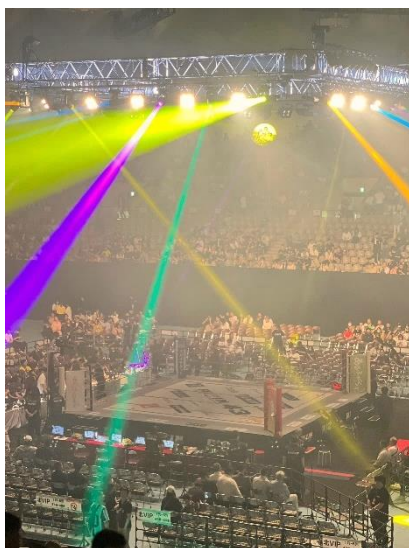
6月3日開催予定でしたが雨天の為6日に延期となりました。当日、グラウンドのコンディションは万全とは言えない状態でしたが、関係なく子どもたちは全力で競技に取り組んでいました。小学一年生は初めての運動会。園でも踊りの練習に励んでいましたね。二年生も立派に一年生の手本となる走りや踊りを披露してくれました。三、四年生のダンスではよきこいを披露してくれ、全員が精いっぱい踊り、どっこいしょどっこいしょの声も聞き取れましたよ。五、六年生は流石高学年という力強さを見せてくれました。本気で頑張る姿はとも格好良かったです。感動しました。



ORIZIN総合格闘技43招待(6月24日)

社会福祉法人美深育成園職員の友人「飯田健夫選手」が、クラウドファンディングで募った寄付で児童養護施設の子どもたちを試合に招待して頂き、厚生園の子ども達9名も観戦させて頂きました。

観戦した子どもたちからは「迫力が凄かった」「失神している人もいてびっくりした」「会場のライトがまぶしくて凄かった」と興奮冷めやらぬ声を聴く事が出来ました。ご招待いただきありがとうございました。



〇コロナウイルスについて

五月から新型コロナウイルスが五類感染症になり、当園では施設内でのマスク着用は自由。学校やお店などは着用してもらう様に周知しています。その他保護者との面会時間も一時間延長されました。実習生の皆様にも昨年度までは実習生室で食事をとってもらった対応をしていましたが、今年度は食堂で子どもたちと食事をとる対応に戻す事となりました。

集団生活をしている為、まだまだ不自由な面もあると思いますが、感染予防の為にご理解とご協力をお願い致します。

〇幼児さんについて

今年度は2歳から6歳までの就学前の幼児、13名でのスタートとなります。昨年年長幼児だった五名が新一年生になったという事で、立派に頑張っているお兄さん、お姉さんの姿を見て、13名の幼児さんも日々成長中です。毎日幼元気がいっぱい幼児さんですが、小中高生のお兄さん、お姉さんが本当に温かく見守り、時にはお世話してくれています。職員としてほえましくもあり、とても感謝しているところです。



↑子ども会の様子



↑フルーチェ作り
企画を立ててくれた職員と共に。



↑徒歩で公園まで。
学齢児は幼児と手を繋ぎ、公園でも一緒に楽しく過ごしています。



↑5月誕生日メンバー
地元のケーキ屋さん毎月お世話になっています。



5歳と4歳の男の子
ウルトラマンループの主人公を意識して自分たちでお揃いコーデを組んでおりとても微笑ましい光景→

編集後記

今年度も厚生園だよりの編集担当になりました玉木です。今年はコロナウイルスが五類になったことで行事も増えそうです。変わらず子どもたちの様子を伝えていけたらと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

玉木 瑞香

苦情対応

特にありませんでした。